

結果ダイジェスト

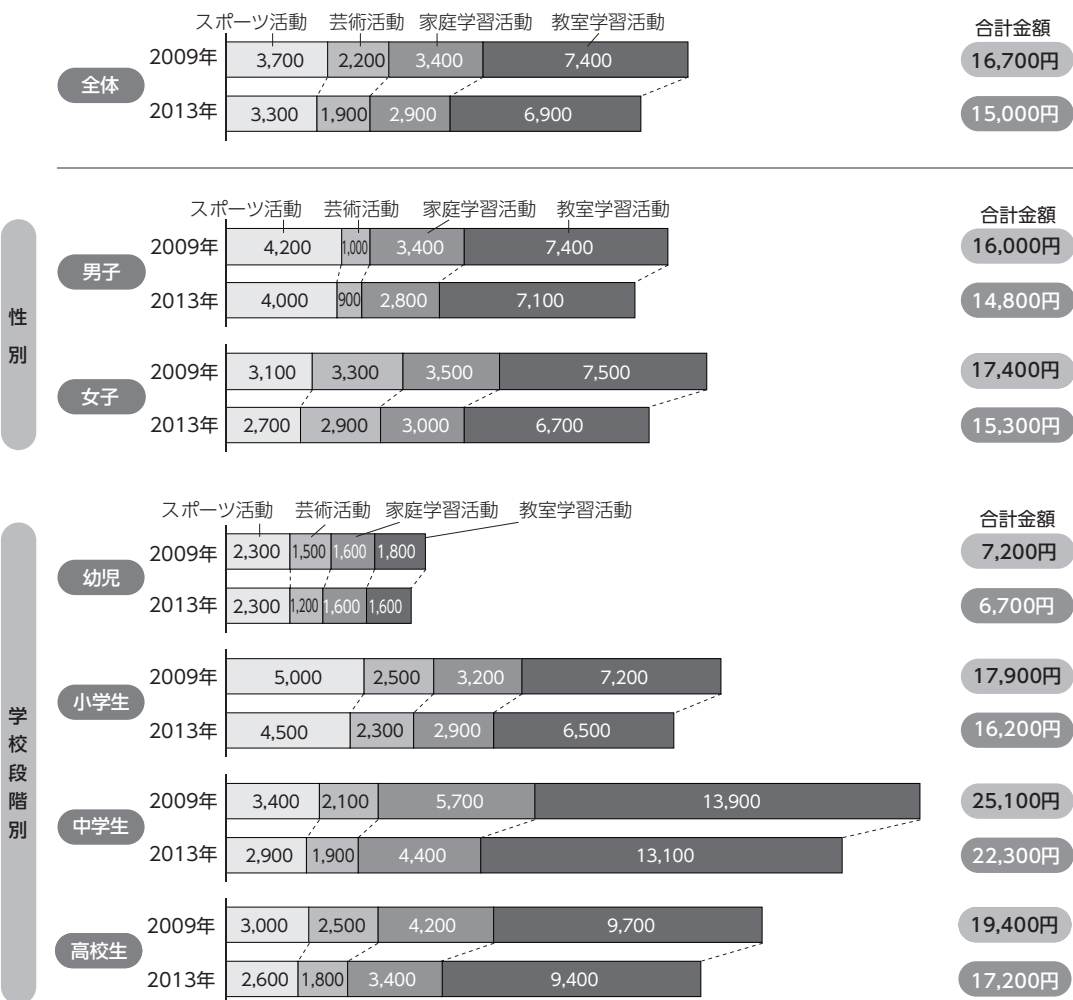
1) 子どもの学校外教育活動にかかる教育費①

2009年調査と比べると、いずれの活動でも支出が減っている

2009年調査と比べると、合計金額が1,700円減少した。特に男子よりも女子、幼児や小学生よりも中学生や高校生の減少幅が大きい。また世帯年収による教育費の差は依然として大きく、小学生は中学受験をするかどうかでも大きく異なる。

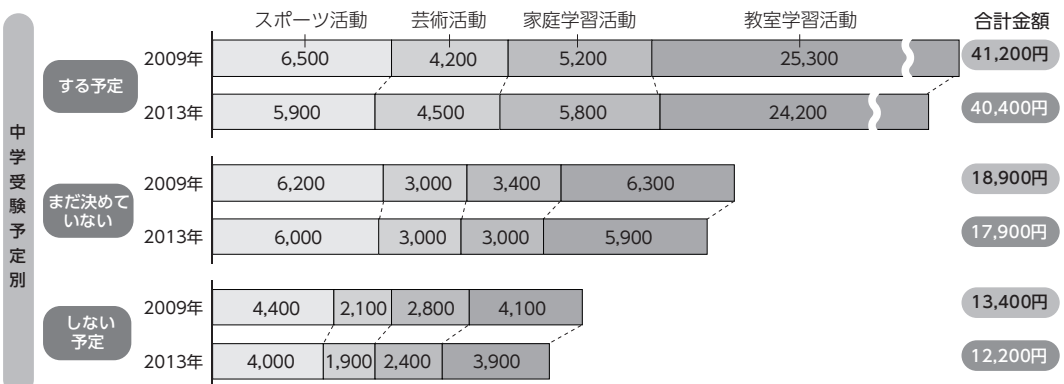
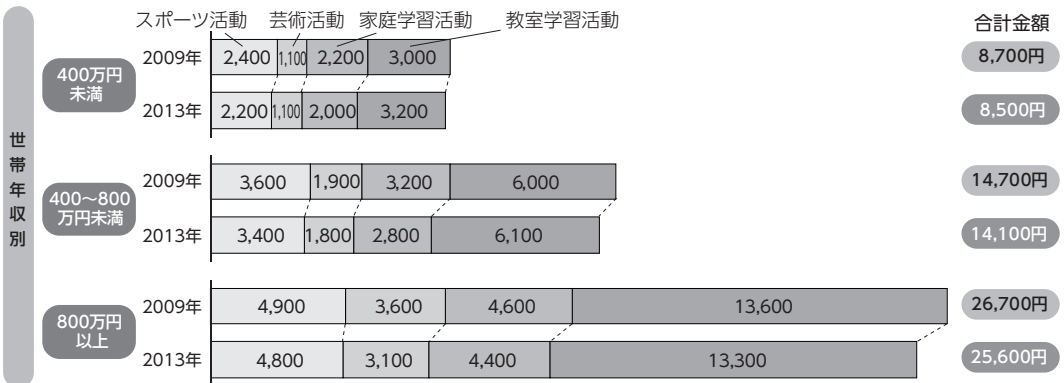
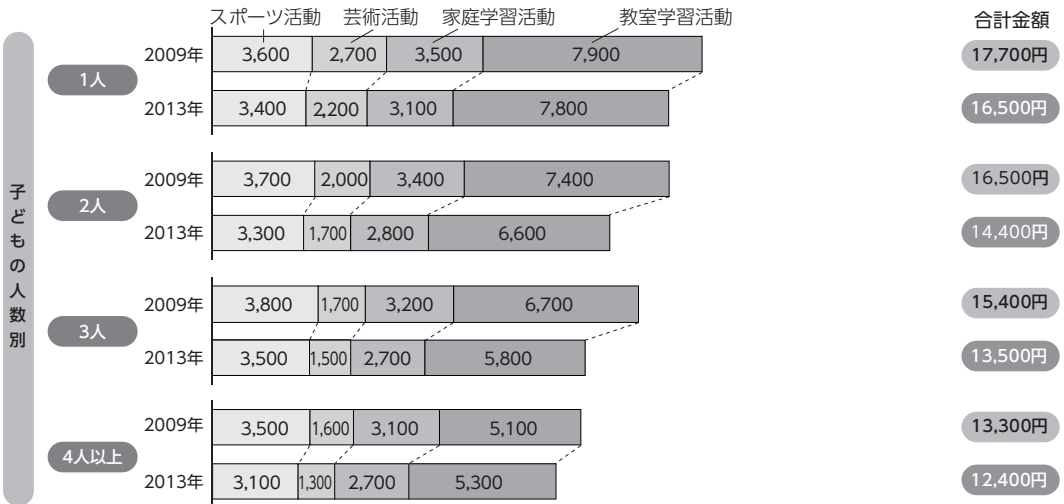
Q それぞれの活動に対して、月にどれくらいの費用を支出していますか。

1か月あたりの学校外教育活動の費用（属性別・経年比較）



注1 スポーツ活動、芸術活動、家庭学習活動、教室学習活動の費用は、種類ごとの活動費をそれぞれの活動分野別に合計した。活動を行っていない場合は、0円として平均値を計算している。

注2 2013年調査では家庭学習活動について「知育玩具」「絵本」「幼児向け雑誌」「学習雑誌」「知育・教育のアプリ」を新設したが、経年比較のため2009年調査に揃え、新設項目は除外して集計した。



注1 世帯年収は、「ご家庭の世帯年収（税込み）はだいたいどれくらいですか」の回答による。「わからない」「答えたくない」という回答者は、分析から除外した。

注2 中学受験の予定は、「お子さまは中学受験をする予定ですか」の回答による（小学生のみ）。

結果ダイジェスト

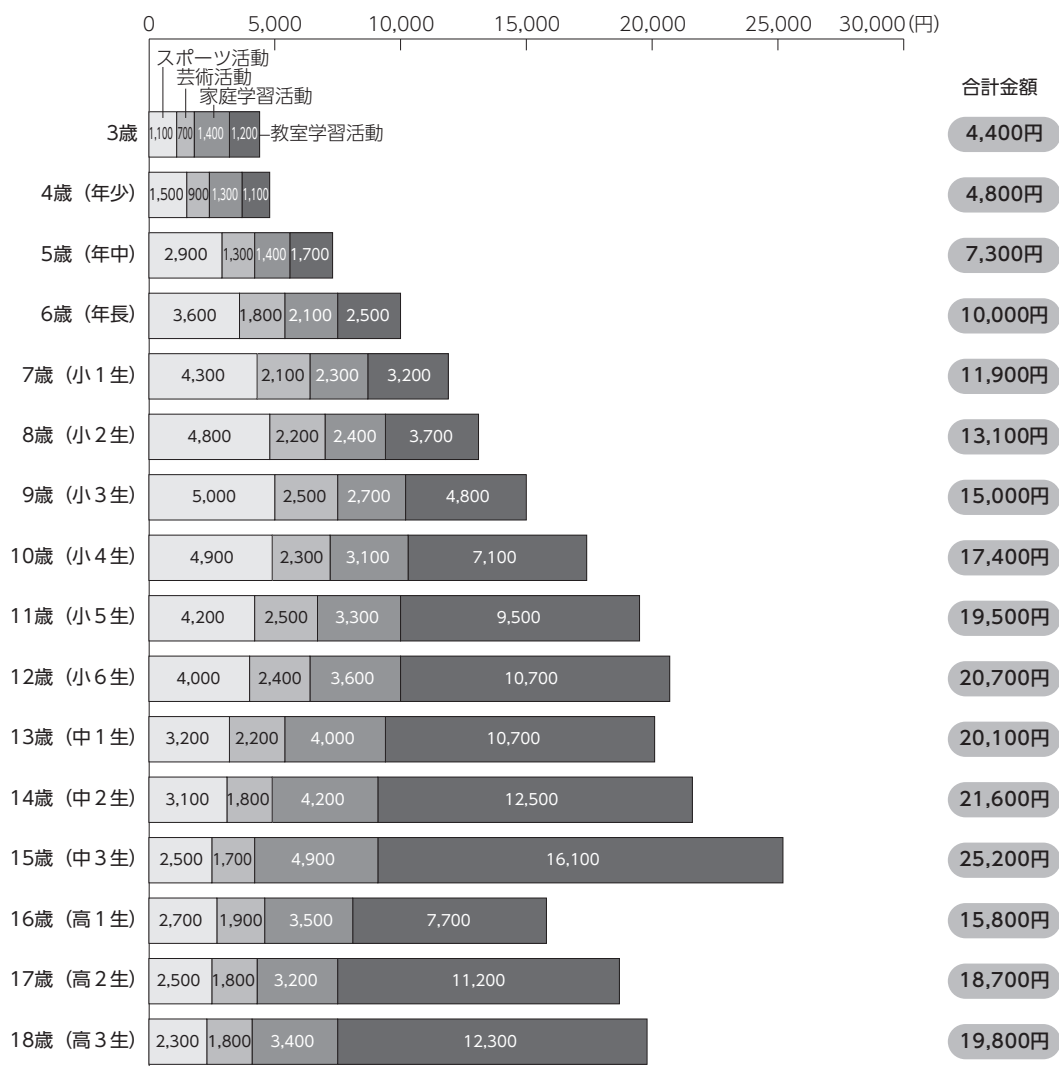
2) 子どもの学校外教育活動にかかる教育費②

教育支出のピークは中学校3年生

学年別に教育費の支出をみると、3歳から学年が上がるにつれて支出が増加し、中学校3年生の時にピークを迎える。しかし高校1年生になると、一度支出が減り、また高校3年生に向けて支出が増加している。

Q それぞれの活動に対して、月にどれくらいの費用を支出していますか。

1か月あたりの学校外教育活動の費用（学年別・2013）



注1 スポーツ活動、芸術活動、家庭学習活動、教室学習活動の費用は、種類ごとの活動をそれぞれの活動分野別に合計した。活動を行っていない場合は、0円として平均値を計算している。

注2 2013年調査では家庭学習活動について【知育玩具】【絵本】【幼児向け雑誌】【学習雑誌】【知育・教育のアプリ】を新設したが、経年比較のため2009年調査に揃え、新設項目は除外して集計した。

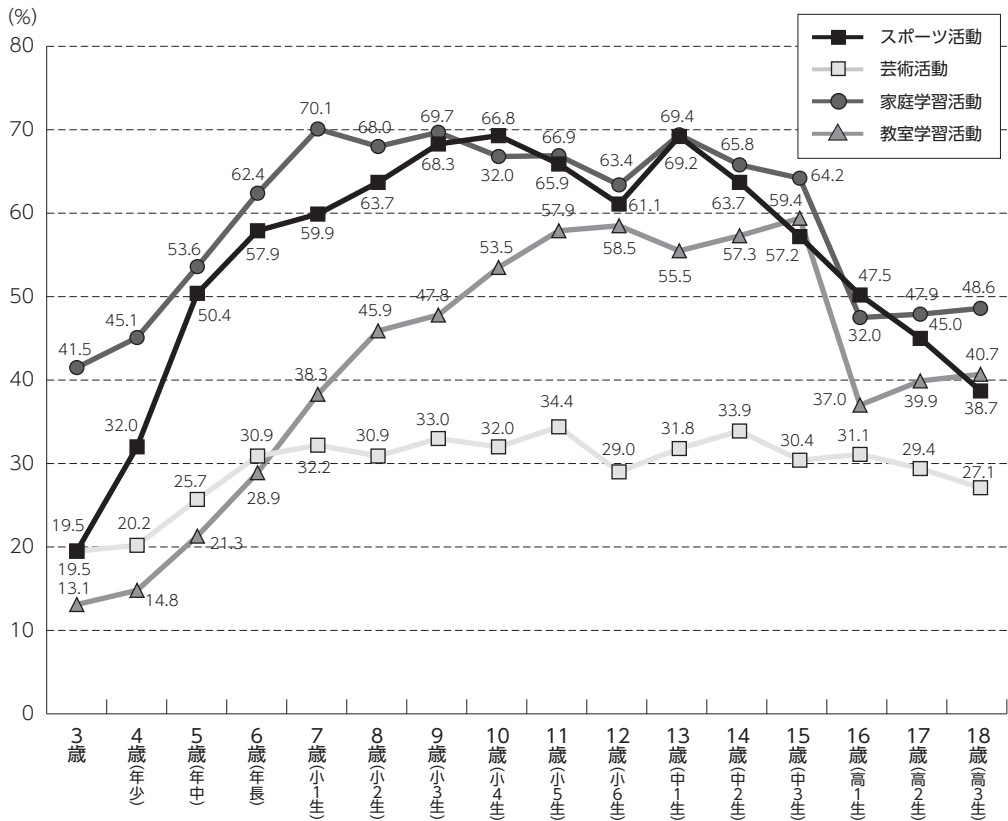
3) スポーツ・芸術・教室学習・家庭学習活動のようす

発達段階によって各活動の活動率に違いがみられる

学年別に各活動の活動率をみると、家庭学習活動は3歳ですでに4割以上の家庭が利用している。スポーツ活動は「3歳」は19.5%だが、以降、急激に高くなり、「小1生」で59.9%と約6割に到達する。教室学習活動は小4生で5割を超え、中3生で約6割になるが、高1生で4割になる。芸術活動は学年差が最も小さく、2割から3割で推移している。

Q この1年間で、お子様が定期的に行っていた活動はありますか。

各活動の活動率（学年別・2013）



注1 各活動の種類を示した選択肢のうち、いずれかを選択した比率 (%)。

注2 2013年調査では、家庭学習について「知育玩具」「絵本」「幼児向け雑誌」「学習雑誌」「知育・教育アプリ」を新たに追加している。

4) 母親の習い事経験

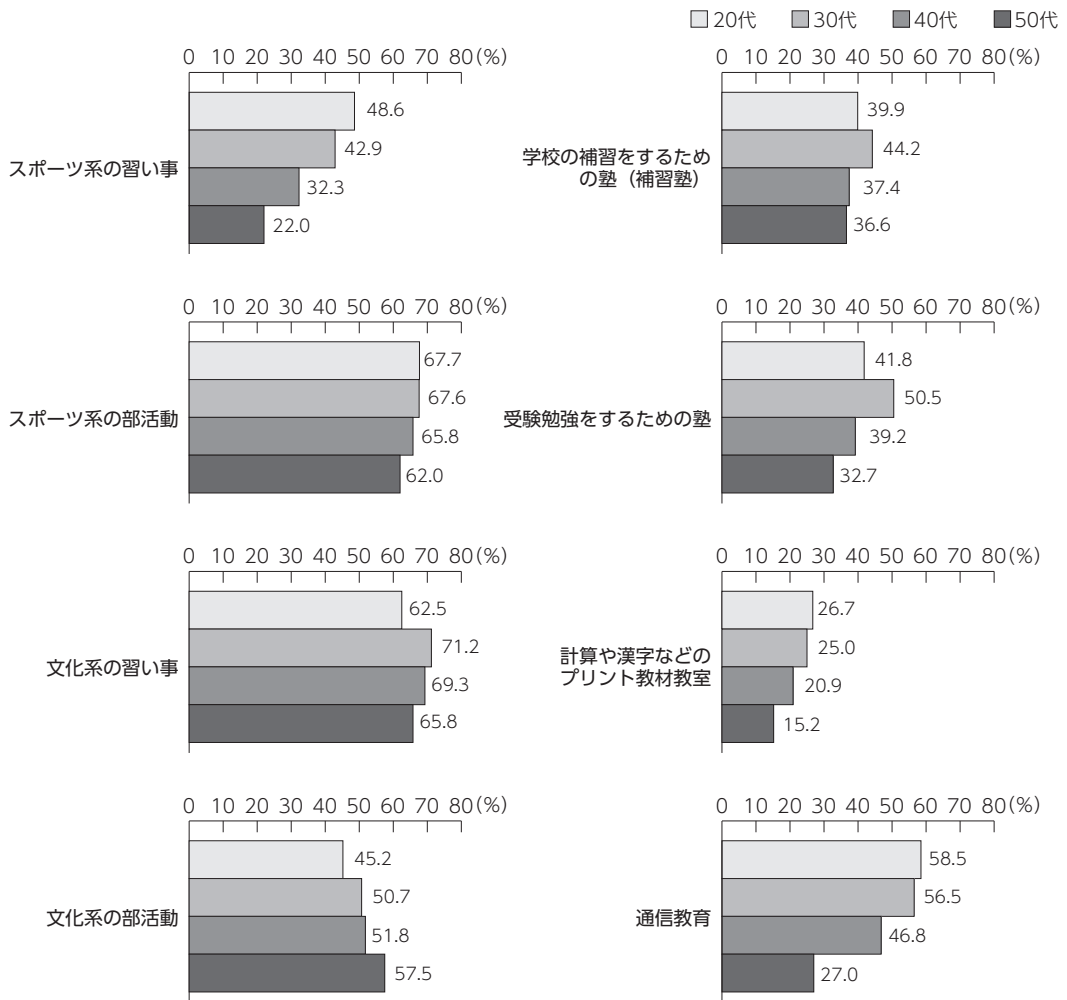
世代によって母親の習い事経験に差がみられる

母親の習い事経験をみると「スポーツ系の部活動」「文化系の習い事」が最も高く6～7割、さらに「文化系の部活動」が5割とつづく。次に母親の世代別に習い事経験をみてみると、「スポーツ系の部活動」や「文化系の習い事」は比較的世代による経験の差が小さい。一方、「スポーツ系の習い事」や「文化系の部活動」は世代による経験の差が大きい。「スポーツ系の習い事」は20代の母親で、「文化系の部活動」は50代の母親で高い。



あなたご自身は、子どもの頃に次のようなことをしていましたか。
したことがある時期をすべてお選びください。

母親の学校外教育活動の経験（親の世代別・2013）



注 数値は、小学校入学前から、高校生の間のいずれかの時期に「したことがある」を選択した比率（%）

5) 世帯年収の変化

子どもの学年が上がるとともに世帯年収も増加する

家庭の世帯年収を学年別にみると、3歳時点では「600万円未満」が73.4%と3分の2以上を占めるが、子どもの学年が上がるにつれて世帯年収も上昇。第1子が中学1年生の時点で600万円未満の世帯と600万円以上の世帯がほぼ半数の割合になっている。



Q ご家庭の世帯年収（税込み）はだいたいどれくらいですか。

家庭の世帯年収（学年別・2013）

	(%)			
	400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800万円以上
3歳	31.8	41.6	15.6	10.9
4歳（年少）	29.8	42.1	18.1	10.0
5歳（年中）	28.0	42.0	19.7	10.3
6歳（年長）	24.7	44.5	19.0	11.8
7歳（小1生）	24.5	39.7	20.8	15.1
8歳（小2生）	23.9	40.9	21.4	13.8
9歳（小3生）	21.8	39.2	21.7	17.2
10歳（小4生）	22.2	38.5	22.8	16.4
11歳（小5生）	21.5	34.4	26.8	17.3
12歳（小6生）	20.5	35.5	24.6	19.4
13歳（中1生）	17.9	34.1	25.9	22.1
14歳（中2生）	19.4	31.2	25.7	23.7
15歳（中3生）	18.2	32.7	25.0	24.0
16歳（高1生）	14.9	30.5	26.1	28.5
17歳（高2生）	13.1	32.2	24.4	30.3
18歳（高3生）	13.2	30.9	24.2	31.7

注 「わからない」「答えたくない」を除外して計算。

6) 母親学歴の変化

子どもの年齢が低いほど「四年制大学・大学院」卒の母親が増加

学年別に母親の学歴をみると、中学1年生以上の年齢の子どもを持つ母親は、「中学・高校」卒が3割以上と多いが、子どもの年齢が低くなるにつれて「短期大学」や「四年制大学・大学院」卒の比率が多くなる。

Q あなたが最後に卒業した学校はどの段階ですか。

母親学歴（学年別・2013）

	中学・高校	専門学校	短期大学	四年制大学・大学院
3歳	24.2	18.7	21.4	35.7
4歳（年少）	26.2	17.7	22.1	33.9
5歳（年中）	26.4	15.7	24.2	33.7
6歳（年長）	25.9	15.5	24.8	33.8
7歳（小1生）	23.8	16.7	26.6	32.9
8歳（小2生）	26.9	16.2	27.3	29.5
9歳（小3生）	27.0	15.6	28.2	29.2
10歳（小4生）	28.1	14.6	30.2	27.1
11歳（小5生）	30.6	17.3	29.3	22.8
12歳（小6生）	29.4	16.2	29.9	24.5
13歳（中1生）	32.7	14.3	27.3	25.7
14歳（中2生）	34.6	15.7	27.4	22.3
15歳（中3生）	32.1	16.6	28.0	23.3
16歳（高1生）	35.0	13.3	29.4	22.4
17歳（高2生）	38.1	13.2	28.1	20.5
18歳（高3生）	36.3	15.3	27.5	21.0

注 「わからない」「答えたくない」を除外して計算。

7) 母親が重視する情報源

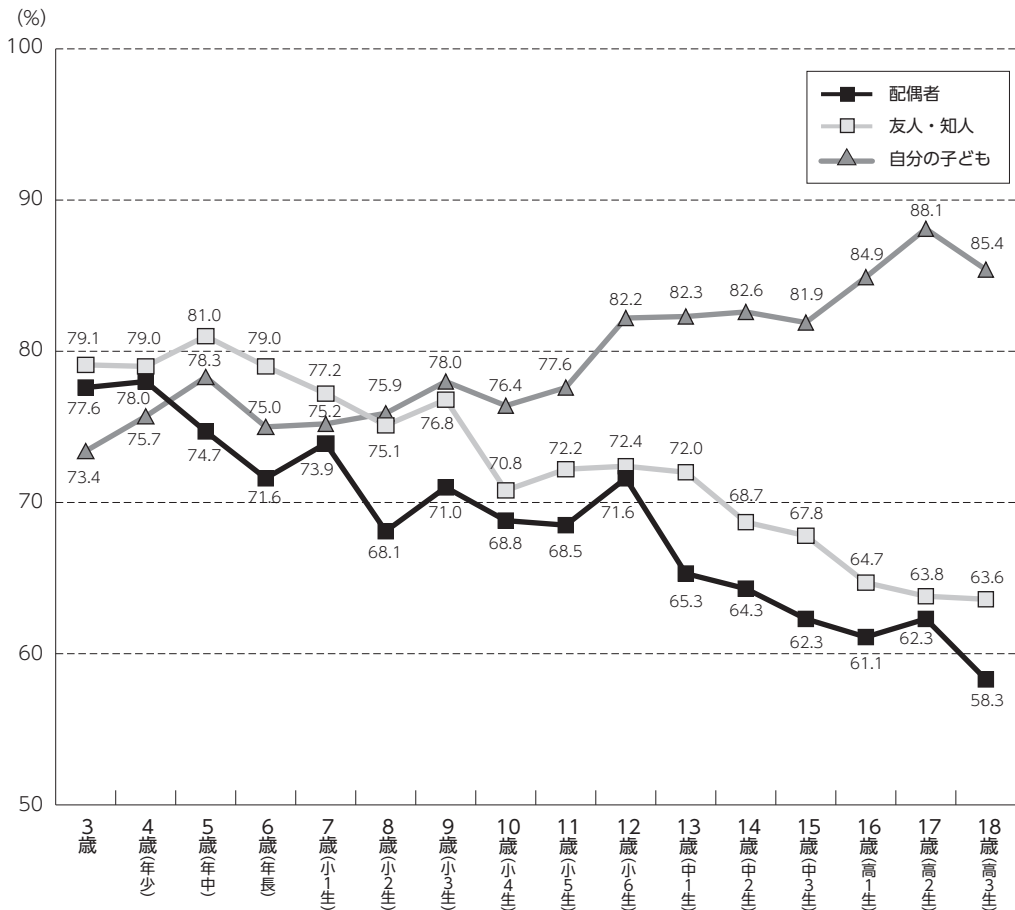
子どもの学年が大きくなるにつれて「自分の子ども」の情報を重視する傾向

学年別に母親が重視する情報源をみると、子どもが小さいうちは「友人・知人」が最も高く、8割である。また、「配偶者」も4歳までは8割弱と高いが、子どもの年齢が上がるにつれて徐々に重視する比率は下がっていく。「友人・知人」と「自分の子ども」の重視する比率は、小学2年生あたりで逆転し、その後は「自分の子ども」を重視する比率が上る。



あなたがお子さまの教育に関する商品・サービスを考えるとき、誰からの情報を重視して決めますか。

母親が重視する情報源【一部抜粋】（学年別・2013）



注 数値は「とても重視する」「まあ重視する」を選択した比率